

谷本歩実さんへ

北京五輪での金メダル獲得、おめでとうございます。わたしたち安城市民は、4年前と同じ感動を再び味わうことができ、本当に幸せです。

先回のアテネ五輪では、直前まで長期の不調に陥り、五輪への初出場はなかなか確定しませんでした。でも本番は、その苦難をばねにしての大活躍。故郷は大いに沸いたものです。

今回の北京五輪出場は、早い時期に確定するものと楽観していましたが、昨年秋の大きなけがで、またも直前に五輪への道が険しくなっていました。

でも、あなたの素晴らしいところは、その逆境を乗り越え、飛躍へのばねに転じてしまうところにあると感じます。あなたに与えられる試練は、勝利の女神が意図的に仕向けているのではないかと勘ぐってしまいます。

北京に集った挑戦者たちは、虎視眈々と攻略法を練っていたことでしょう。受けて立つ身の辛さもさぞかしと思っていましたが、そんな心配をよそに、試合に臨むあなたの表情からは、澄んだ精神と静かな気合いが漂っていました。そして、アテネ同様、堂々の快進撃に目頭が熱くなりました。

応援会場には、あなたに会ったことのないファンも多くいましたが「新たな感動を与えてもらえた。明日からわたしも頑張らねば…」といった言葉が何人かの方から聞かれました。

今後はしっかり休養をとられ、ゆっくり羽を伸ばしてください。少し落ち着いたなら、一度故郷へお帰りください。あなたに感謝とお祝いの声を届けたいとたくさんの市民が待っています。

安城市長 神谷 宇



議長、安城七夕親善大使と応援



金メダルの瞬間、歓声に沸く会場

会場に来ていた子どもたちから喜びの声を聞きました

とってもうれしいです。
最後に投げて一本。
すごいと思いました。



鈴木晴也くん・愛菜さん
(二本木小3年・1年)



うちのあみ
内野亜美さん
(二本木小4年)

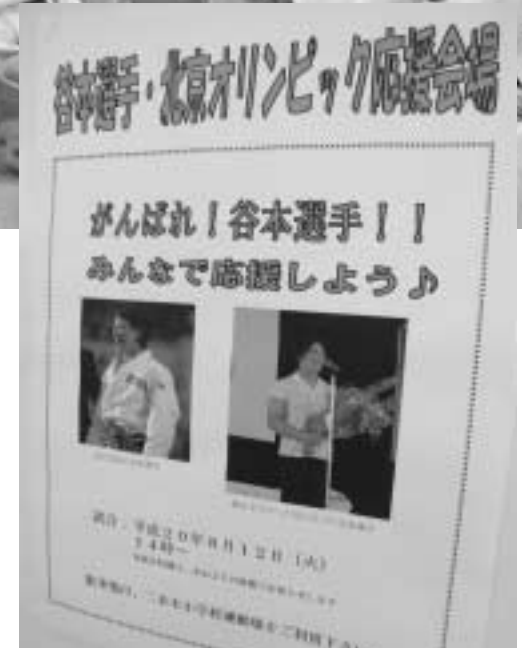
谷本選手から勇気
をもらいました。



声援を送る安城柔道クラブの子どもたち



会場後方に掲げられた二本木小学校の児童による寄せ書き



会場案内のポスター

ドキュメント
安城が沸いた！2大会連続の金メダル

試合前から満員御礼

柔道女子63kg級が行われた8月12日。谷本選手の地元・二本木公民館に特設応援会場が設けられました。
〔午後2時30分〕初戦となる第2回戦が始まる前から会場は満員。谷本選手にかかる期待の高さがうかがえました。

快進撃に大興奮

〔午後3時〕試合は、初戦から一本勝ち。素晴らしい立ち上がり金メダルの期待が高まります。続く第3回戦も一本勝ち。試合のたび、遠く北京に届けとばかりに起こる「タニモト」コール。試合が進むにつれて、会場は熱気と興奮に包まれていきました。

そして、安城が沸いた

〔午後7時〕メダルがかかった準決勝も一本勝ちで決めた谷本選手。勢いそのままに迎えた決勝戦。2大会連続となるオール一本勝ちでの金メダルが決まると、ボルテージは最高潮に。大きな歓声と拍手で会場が埋め尽くされました。